

令和6年4月15日（月）午前9時 奥州市役所3階講堂

次 第

1 開会

2 市長あいさつ

3 令和5年度下半期重要施策の定期報告について

(1) 未来羅針盤プロジェクトについて

- ①新医療センターの整備について
- ②遠隔診療車（りんりん号）の運行開始について
- ③奥州湖周辺エリア活用整備構想の策定について
- ④メイプルの活用について

(2) 奥州市産米のオーストラリアへの輸出について

(3) 工業団地の整備について

(4) 総合計画に基づく個別計画・白書等

4 発表項目

(1) 「胆沢ダムフェス 2024 in 春」の開催について【政策企画課】

(2) 市外等で利用した産後ケア利用料への助成制度について【健康増進課】

(3) 第40回前沢牛まつりの開催について【前沢総合支所地域支援グループ】

(4) 生活用水確保施設整備補助事業の開始について【水道課生活用水対策室】

5 その他

(1) 温泉の効能確認試験に関する結果報告会の開催について

6 自由懇談

7 閉会

【主な行事など（予定）】

※次回会見（5月10日開催予定）まで

日 時	場 所	行事名	担当 （問い合わせ）
4月21日（日） 10:00～	前沢市街地	奥州前沢春まつり	前沢総合支所 地域支援グループ
4月27日（土） 12:30～	水沢市街地	日高火防祭	商業観光課
5月3日（祝） 15:00～	水沢市街地	子供騎馬武者行列	商業観光課
5月3日（祝） 4日（祝）	江刺市街地	江刺甚句まつり	江刺総合支所 地域支援グループ

※詳細については、担当へお問い合わせください

令和5年度下半期重要施策の定期報告について

(1) 未来羅針盤プロジェクトについて

①【地域医療奥州市モデルプロジェクト】 新医療センターの整備について

新医療センターの整備に当たり、令和6年1月に基本構想を策定しました。現在は、その基本構想の方針や考え方を基に、施設整備のために必要な詳細を定める基本計画の検討に移行しています。

なお、基本計画の検討を進めるに当たっては、市民理解が深まるよう次の点に留意して取り組みます。

- ・診療科や病床規模は、市民理解が得られるようその検討のために必要な情報を併せて示します。
- ・整備場所は、建物面積や駐車台数など施設整備の規模を見極めながら、現在の予定地（水沢公園）が妥当であるかを検証します。
- ・検討段階から情報提供に努めるとともに、情報提供に当たっては、図面やイメージを多用するなど、わかりやすさにも配慮します。特に、妊産婦を支える取組など市民の関心が高い事柄については、市広報などを通じ丁寧な周知に努めてまいります。

基本計画策定までの主なスケジュールは、右図のとおりです。

- | | |
|------|----------------------------|
| ～7月頃 | 基本計画中間案のとりまとめ |
| ～9月頃 | 市民説明会、地域医療懇話会、全員協議会等での意見聴取 |
| 10月頃 | 意見聴取後の修正案に対するパブコメの実施 |
| 11月頃 | 最終案の策定/基本計画の決定 |

②【地域医療奥州市モデルプロジェクト】 遠隔診療車（りんりん号）の運行開始について

令和6年1月から、衣川エリアで遠隔診療車（りんりん号）の運行を開始しました。今後、横展開も視野に入れながら、医療資源が不足している過疎地域においても、必要な医療を効率的に受けることができる体制をつくり、住み慣れた地域で暮らし続けることができる環境を創出していきます。

【診療所側
遠隔診療環境】

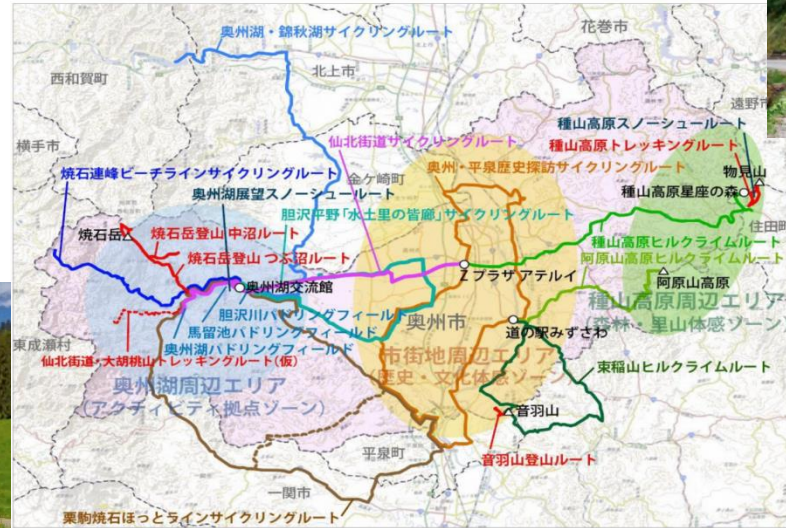


【車両側
遠隔診療環境】



③【奥州湖周辺エリアプロジェクト】 奥州湖周辺エリア活用整備構想の策定について

令和6年3月に奥州湖周辺エリア活用整備構想を策定しました。当構想に基づく個別・具体の事業等については、官民連携の手法での具現化を念頭に、関係団体、事業者、市民等とも連携・協議を進め、投資効果等も勘案しながら、取り組んでいきます



④【水沢市街地エリアプロジェクト】 メイプルの活用について

メイプルは令和5年10月から市が暫定的に直営で管理しており、エンゼルプラザなどの公的機関等を引き続き運営していますが、併せて、国土交通省サウンディング調査への参加や独自の事業者交渉などを行い、今後の活用策を検討してまいりました。

これらを踏まえ、メイプルは施設の価値を向上させたうえで民間譲渡することを目指し、**アセットマネジメント (AM)** プランを設計する民間事業者を公募することとしました。

また、これと並行して市は、賑わい創出につながるテナント確保に向け民間事業者との個別交渉を継続しています。物価高騰や条件面などの課題もありますが、民間事業者から提案をいただいたコンセプトと軌を一にするようなテナント確保を目指し、取組を進めてまいります。

今後のスケジュールは
右図のとおりです。

4月19日	AMプラン設計業者選定に関する民間提案の参加登録
5月10日	提案書等の提出
5月中旬	民間提案の審査会（プレゼンテーション）
5月下旬	候補者選定、業務委託
6～8月頃	プラン設計期間
9月	プランの審査、協議等事業の予算化・実行

令和5年11月に実施した姉妹都市公式訪問に合わせ、奥州市産米の販路開拓を目的とし、輸入卸売企業複数社を訪問しました。その結果、2社から発注があり、テスト輸出・販売の実施が決まったものです。JA江刺の協力を得て、江刺金札米5キロパックを1.2トン輸出します。今回のテストを踏まえ、本格的な輸出につなげるための条件を検証します。

1 取り扱い商品及び数量

- 江刺金札米ひとめぼれ真空パック5kg
- ・日本食品を取り扱う大手商社へ1トン
- ・現地日系食品輸入卸業者へ0.2トン

2 販売形態

店舗販売及びインターネット

3 販売地、人口、カッコ内は邦人数

- ・シドニー 約580万人（約28,000人）
- ・メルボルン 約580万人（約16,000人）
- ・パース 約212万人（約4,000人）

4 輸出スケジュール

- ・4月下旬～5月上旬の船便で出港
- ・6月上旬頃にオーストラリアの港へ到着
- ・通関、検疫を経て店頭に並ぶのは7月初旬

5 今後の予定

職員を現地に派遣し、各種調査を実施する予定

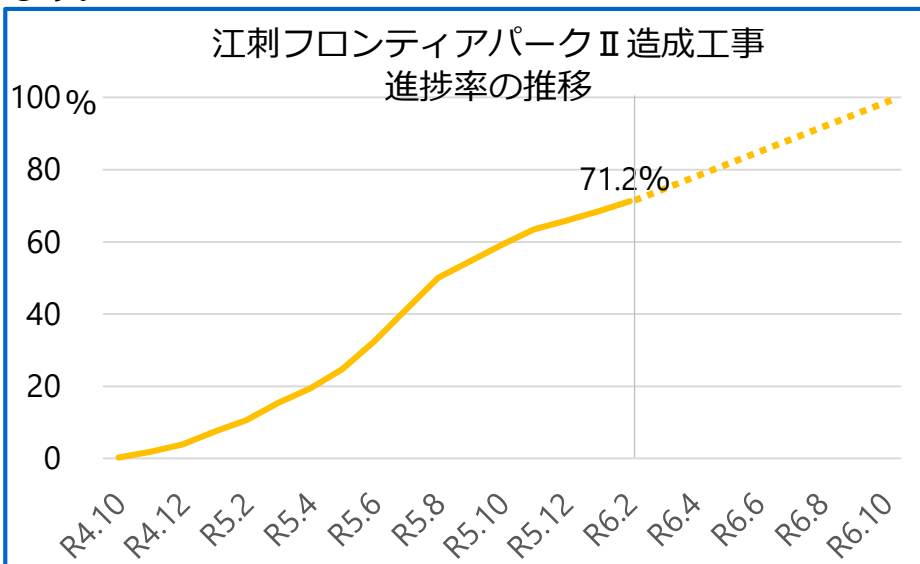
- ・販売価格、数量、他の品種の売れ行きなど、市場調査
- ・日本食レストランとの商談
- ・姉妹都市グレーターシェパトン市を介した、州政府への働きかけ、日本総領事館の支援による日系コミュニティへのPRなど



1 江刺フロンティアパークⅡ

(1) 工事進捗状況

江刺フロンティアパークⅡの造成工事は、昨秋以降順調に進んでおり、2月末現在の進捗率は金額ベースで71.2%となっています。



(2) これまでの進捗と今後の予定

第1期分譲分は、昨年11月に工事完了し、1月に東京エレクトロンに引渡しを行いました。第2期分譲分は今年10月末までの工期となっており、R7.1月の土地引渡し開始を予定しています。

時期	内 容
R5.11	第1期工事完了（1区画・9.0ha）
R6.1	第1期土地引渡し（東京エレクトロン株式会社）
R6.10頃	第2期工事完了（11区画・8.5ha）
R7.1頃	第2期土地引渡し開始予定



2 広表工業団地

広表工業団地は、昨年度に測量、実施設計を行い、用地買収を進めました。現在造成工事入札の準備を行っており、今年8月から造成工事に着手し、来年秋から冬の土地引渡し開始を予定しています。

分譲先については、現在複数の企業と折衝中です。

時期	内 容
R5年度	測量・実施設計・用地買収
R6.6頃	造成工事事業者決定
R6.8～	造成工事（約1年・5.6ha）
R7.秋～冬	土地引渡し開始予定

定例記者会見資料 令和6年4月15日 政策企画部政策企画課

胆沢ダム周辺を舞台に、堤体内部や発電所の見学、SUP、カヌーなどのウォータースポーツ、特産品の販売など盛り沢山の限定イベントを楽しめる「胆沢ダムフェス2024 in 春」を開催します。

1 目的

胆沢ダム水源地域ビジョンの推進に当たり、胆沢ダムが育む水風土資源を活かした観光レクリエーションの振興を図り、地域活性化につなげていこうとするもの。

2 開催日時等

日 程：令和6年5月3日（金・祝）～6日（月・祝）

時 間：10：00～15：00

（各団体により開始・終了時間は異なる）

会 場：胆沢ダム管理支所（胆沢若柳字横岳前山6）

馬留池（うまどめいけ）（胆沢若柳字馬留地内）

3 内容

- 胆沢ダム堤体内部公開・発電所見学@胆沢ダム
 - ・開催日時 3日（金・祝）
 - 1回目 10：00～11：30（先着20名）
 - 2回目 13：00～14：30（先着20名）
 - ・主催 胆沢ダム管理支所
 - SUP体験会@馬留池
 - ・開催日時 4日（土）10：30～14：30
 - ・ピラティス教室、スラックライン体験のほか、キッチンカーなどの出店もあり
 - ・主催 グループキャンプミーティング
 - カヌー体験会@馬留池
 - ・開催日時 5日（日）10：00～15：00
 - ・主催 奥州カヌー愛好会
 - 飲食物・特産品販売@胆沢ダム管理支所
 - ・開催日時 3日（金・祝）～6日（月・祝）
 - ・主催 奥州市観光物産協会胆沢支所
- ※ 詳細については、市HPに掲載

市外等で利用した産後ケア事業利用料に対する助成制度を新設します

1 目的・効果

これまで市が実施する産後ケア事業のみを助成対象としてきましたが、令和6年度から民間事業者や他市が実施する産後ケア事業の利用料や里帰り先などで産後ケアを利用した際の利用料への助成制度を新設します。

現在、市が実施する産後ケア事業は利用希望者が増加したことで予約が取りにくい状況が続いているため、今回この制度を新設することで他市や民間事業者が提供する産後ケア事業を利用しやすい環境を構築し、妊産婦支援の拡充を行います。

2 内容

令和6年4月1日以降に利用した産後ケア事業について、次のとおり助成します。

区分	助成上限額	助成回数※
宿泊ケア	77,560円	3泊まで
日帰りケア	24,640円	7日まで
訪問ケア	12,000円	7日まで

※市の産後ケア事業を利用した場合はそちらも含めた通算での回数となります。

3 利用方法

※利用前に

「奥州市産後ケア事業申請書」を提出(オンライン申請可能)



市外等で産後ケア事業を利用



※利用後に

「奥州市産後ケア利用助成金交付申請書兼請求書」を提出



助成金支払い

4 令和5年度奥州市産後ケア事業利用実績

区分	訪問ケア	日帰りケア	宿泊ケア
件数	199	248	33
実人員	67	76	27
平均利用回数	2.97	3.26	1.22

定例記者会見資料 令和6年4月15日 前沢総合支所地域支援グループ

恒例イベントとなっております「前沢牛まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は中止、令和3年・4年度はドライブスルー方式による牛肉販売のみの開催、令和5年度に4年ぶりに通常開催しました。

今年もイベント盛りだくさんで開催します。

1 日時

令和6年6月2日（日） 午前9時30分から午後4時

2 会場

前沢いきいきスポーツランド

3 内容

(1)前沢牛の賞味

肉質日本最高峰の評価を得ている前沢牛を販売し、会場内で焼肉にしてご賞味いただく。焼肉に必要な物品等は会場で貸出又は販売。

(2)催事

（ステージイベント）

①前沢牛のブランディングの動画作製事業で生まれたユニット「MCリブ&DJローズwith Dancerランプ」のラップ曲「推しの牛 前沢牛」のお披露目

②小田代直子&アンダーパス オンステージ

③奥州市内の厄年連等の創作演舞を披露する奥州ステージ

④牛の鳴きまねコンテスト

⑤お楽しみ大抽選会など

(出店)

各種団体や商店等による出店及びグルメ屋台、牛の博物館移動展示コーナー等を開設。

4 牛肉前売券の販売期間

令和6年4月20日（土）から5月27日（月）まで

5 牛肉前売券

前沢牛肩肉セット 400g	3,800円（当日4,100円）
前沢牛もも肉セット 400g	3,600円（当日3,900円）
前沢牛サーロイン 200g	4,700円（当日4,900円）
お買得前沢牛肩肉スペシャル 800g	7,500円（当日8,100円）
お買得前沢牛もも肉スペシャル 800g	7,100円（当日販売なし）

*お買得セットには野菜付

6 牛肉前売券プレイガイド

奥州市役所商業観光課、各総合支所地域支援グループ、J A岩手ふるさと前沢地域センター・前沢支店、前沢商工会及び県内外の一部前沢牛協会販売指定店ほか

水道未普及地区において、安全で安心できる飲用水等の安定的な確保を図るため、必要な飲用井戸等の施設整備に要する経費の一部を補助する事業を実施します。

1 対象区域

- ・水道事業給水区域内の未普及地区※
- ・給水区域外の奥州市全域

※対象地区については、市のホームページ、又は担当者へご相談ください

2 対象条件

対象区域の住宅に居住し、又は居住（新築も含む）しようとする方で、下記のいずれかに該当する住宅となります。

給水施設の整備については、単独又は共同利用でも補助対象となります。

- (1) 生活用水の確保が困難な住宅
- (2) 新たに建設した住宅
- (3) 過去3年以内に水質検査で、飲用水として不適となった住宅

3 補助金額及び期間

補 助 率	補助上限額	補 助 期 間
対象経費の8/10	3,000千円	令和6年度から令和10年度まで

各年度の予算に上限がありますので、申請者多数の場合は、水質状況や水量が不足している方を優先することがあります

4 補助対象項目

- (1) 事前に行う水源調査に要する経費
- (2) 水源確保に要する経費
(ボーリング工事、打ち抜き工事、素掘り工事含む)
- (3) 取水管の整備に要する経費
- (4) 揚水ポンプ設置に要する経費
- (5) 送水管の整備に要する経費
(屋内配管及び送水管に直結する給水用具を除く)
- (6) 電気動線の整備に要する経費
- (7) 貯水タンクの設置に要する経費
- (8) 浄水設備の設置に要する経費
- (9) 上記の工事に伴う水質検査に要する経費

5 補助金交付条件

- (1) 申請年度中に、既存施設の改修、又は新たに工事を行う住宅
- (2) 工事を行う前に申請し、市の確認を受けること
- (3) 申請から工事完了後の請求まで、1年度内（4月から翌3月まで）に手続きが完了できること